報　告　書

スポーツ祭東京2013

第１３回全国障害者スポーツ大会　車いすバスケットボール競技

10/12（土）15：30～　東京都　６１　　15　–　14　　　５９　高知県

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　9　－　25

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 16　－　10

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 21　－　10

戦評より

|  |
| --- |
|  立ち上がり高知は外角にパスを回しシュートを狙うが中々得点に結びつかない。東京は＃１３のアシストから＃１４のシュートが決まる。高知は＃１１のゴール下や外角シュートが決まるがその後が続かない。その間に東京は＃１４がシュートフェイクからのカットイン、＃１５のゴール下で残り３分で１１－１１の同点に追いつき１Ｑ１４－１５で東京都リード。２Ｑ、高知＃１１のマークが激しいが＃１０が残り３秒で３を決めるなど、時間を使いシュートに繋げ開始２分で１９－１９。一方東京は＃９が連続得点後は５分間得点無し。高知は広いスペースにパスを回し東京を振り最後は３９－２４で高知リード。３Ｑ、１５点差を追う東京は激しいディフェンスでボールを奪い＃１５や＃１３の連続得点で粘る。３分間得点がない高知は＃８＃１４＃１０の得点で差を縮ませず４９－４０。４Ｑ、＃１４が一気に連続得点で攻め＃１５のシュートで逆転。途中出場の高知＃６で再逆転するが東京も＃９のスティールなどの連続得点し最後は＃１４がフリースローを沈め５９－６１で東京逆転勝利となる |

10/13（日）9：30～　東京都　５４　　　18　–　5　　　３７　長崎県

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　12　－　12

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　14　－　11

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　10　－　9

戦評より

|  |
| --- |
|  両チームともマンツーマンでスタート。東京は序盤＃１４安、＃１３伊東それぞれの連続得点と激しいディフェンスで流れに乗る。その後も巧みなパスワークとタイトなディフェンスで点差を広げた東京が１Ｑを１３点のリードで終える。２Ｑ中盤、長崎の厳しいディフェンスで東京が８秒バイオレーション。そこから長崎＃６川原の連続得点で点差を一桁まで詰める。だが東京＃１３の得点、連続スティール、タイムアウト空けの＃１２山口の得点で東京が１３点のリードで前半を終える。東京＃１４の得点で始まった後半。長崎は＃８田川、＃４永江のシュートで反撃するが速攻が出始めた東京が一時１８点差をつける展開に。長崎はタイムアウト空けの＃９西田の連続得点、＃６のブザービートで得点を返すが、得点は縮まらず最終Ｑへ。４Ｑ、東京は＃１５の速攻が冴えわたる。長崎は＃７高野、＃５立川の得点で反撃を試みるも、東京のバランスの良い攻撃を抑えられず。５４対３７で東京が決勝へと駒を進めた。 |

10/14　9：30～　　東京　５９　　　12　－　18　　　　７４　　仙台市

　　　　　　　　　　　　　　　　　17　－　13

　　　　　　　　　　　　　　　　　14　－　15

　　　　　　　　　　　　　　　　　16　－　28

戦評より

 先制したのは仙台市、＃７カットイン・ミドルシュート、＃９のリバウンドからのシュートが連続で決まり開始２分で６－０とする。東京都もその後＃１３・＃１４のミドルシュートで反撃して残り４分で同点とするが終盤に仙台市が連続で得点を決め１８－１２仙台市の６点リードで終了する。２Ｑ開始早々東京都の＃９・＃１５の連続得点で一気に２点差に詰寄る。その後も東京都の勢いが止まらず、開始４分東京都が逆転したところで仙台市はタイムアウトを取る。その後は両者激しいディフェンスでファールも多くなる中でも得点を入れあい最後は仙台市が３１－２９の２点リードで前半を終了する。

３Ｑ東京都は序盤で＃１５を中心に攻撃し確実にシュートが決まり開始３分半で逆転。その後も東京都＃１５を止めることができず４点差になったところで仙台市がタイムアウト。東京都の勢いがそのまま行くかと思われたが終盤、仙台市の＃７のミドルシュート＃９の連続得点＃１５の速攻で流れを引き戻し３Ｑ、４６－４３で仙台市がリードを守って終了する。仙台市は４Ｑ開始から３Ｑの勢いそのままで＃９・＃１３の高さを生かした攻撃で連続得点を決め、残り５分＃１１が速攻を決め１１点差開いた所で東京都がタイムアウトをとる。東京都は＃１５のシュートで食い下がるが、仙台市の＃１３のリバウンド、シュートを止める事が出来ず、終始リードを守りぬいた仙台市が最後は７４－５９の１５点差をつけて優勝を勝ち取った。

